

めぐみの森だより

2025 年 10 月号



社会福祉法人 雲柱社 めぐみの森保育園

☎ 03-3480-4448

つい先日最終回を迎えた NHK の連続テレビ小説「あんぱん」観てらっしゃいましたか？私は、撮りためて一気に観はじめ、ちょうど、たかしさん、のぶさんが新たらしいマンションに引っ越したあたりを観ているところです。物語の中で、のぶさんは戦時中、小学校の先生をやっており、「軍国少女、愛国の鑑」と呼ばれ、子どもたちに立派な兵士になって戦争で戦うことが正義と教えてきました。それが終戦を迎え、これまでの自分の思想や活動を全部墨で塗りつぶすような体験をして教師を辞めました。戦後のように今まで正義と思っていたことがここまで覆ることは、今の時代なかなかないかもしれませんが、日々、「〇〇するのが正しいこと」に囚われていることは誰にもあるのではないのでしょうか。

昔のことになります。3 歳児を担当していた時、マイペースな H さんは、着替えも、昼寝もいつも自分のペース。周りに子どもたちがいなくなっても、全く気にすることなく自分の世界に入り込んでいます。着替えがなかなか進まない H さんを置いていくことはできないし、いつまでも他の子を待たせておくこともできません。そんなことが続くと、「もう、いいかげんにして！」なんて心のどこかで思っていました。そんな日々を過ごしていたある日、いつものように一人着替えが終わらない H さんの先に、窓から青い空が見えました。その空があまりに綺麗で、H さんとはばらく眺めていました。そんな時間を過ごした後は、とてもスムーズに着替えが進んだことがあり、改めて自分の関わりを考えさせられたのを今でも覚えています。きっとどこかで「時間通りに動くことが正しいこと」、という思いが私の顔に、ことばに表れていたのかもしれないね。



10 月 25 日は、全園児で参加する『運動会』が予定されています。どのクラスも少しずつ楽しみながら練習をはじめています。ある日 2 歳児が、運動会で使用する音楽を流して踊りをはじめました。担任は一生懸命振付を見せていますが、子どもたちはお気に入りの歌が流れ歌うことに夢中。振付はさておき、顔を真っ赤にして歌っています。その時の真剣な顔がとても可愛らしく、それを見つめながら踊る担任も嬉しそうでした。そんな子どもたちの顔を運動会当日も見せてくれたら嬉しいですが、一歩も動けずに終わっても、泣いて参加ができなくても、「きちんと参加できることが正しいこと」ではなく、どんな姿も、その子の今の姿としてそのままを受け止めていくことのできる運動会にしたいと思います。当日はよろしくお願いします。

記：園長 藤本 紘子



《今月のおすすめ紹介》

『おせんべいやさん本舗 前遊 黒胡椒せん』発祥は埼玉県深谷市、都内にも何店舗もあり、なぜが私の住んでいる駅には店舗があり、以前住んでいた駅にもあったためすっかりはまっています。胡椒が結構辛いのですが、しょうゆせんべいとマッチして食べ出したら止まりません。さらに、このおせんべいを食べる時は、牛乳を合わせるのがおすすめですが、これはなかなか分かってもらえません。近場では、小田急線の生田駅にもありますのでよろしければ購入してみてください。

[黒胡椒せん発祥処 | おせんべいやさん本舗 前遊](#)

